

兵庫県立大学知の交流シンポジウム 2020 連携セミナー 第10回



日時 2020年12月10日(木) 17:00~18:00

内容

1)「評価のあいまいさと決定の多様性」

社会情報科学部 円谷友英

わたしたちは公私を問わず、問題の大小を問わず、主観と客観を交えて、評価や決定を繰り返しています。これは少し機械的に捉えると、入力情報を処理して出力として解を導くといえます。合理的とされる処理や解に人間が合わせて納得するのではなく、人間の直感や感覚に寄り添った処理や解の在り方に立ち戻って考えてみます。その一提案として、あいまいな現実問題の解はあいまいであるという思考をご紹介します。

2)「無線LANによる位置推定技術とナビゲーションへの応用」

工学研究科 相河 聡

街中にあるWi-Fi(無線LAN)アクセスポイント(AP:基地局)からの電波強度により位置推定を行う技術を研究している。商店街には既に多くのAPがあることから、Wi-Fiが搭載されているスマートフォンにアプリケーションをインストールするだけで、ナビゲーションを提供できる。これまで、姫路駅周辺などで実証実験を行っているので報告する。

3)「火山噴出物の解析に基づく火山噴火メカニズムの解明」

地域資源マネジメント研究科 佐野恭平

火山噴火は火口から噴煙を勢いよくあげる爆発的な噴火と、溶岩を流すような非爆発的な噴火に大別される。このような噴火の多様性を理解する上で、火山噴出物の解析は重要な役割を果たす。火山噴出物は結晶、ガラス、気泡で構成され、それらを解析することで噴火時にマグマが経験した噴火履歴を明らかにすることができる。本発表では、火山岩中の微小結晶に着目した解析と噴火プロセスとの関係について紹介する。

参加申し込み ……[ここをクリックして参加](#)

参加申込締め切り: 2020年12月9日(水)

お問い合わせ先 兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構

電話 079-283-4560

E-mail: sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp